

8-5 情報部会

1. 主な活動の記録

(1) 情報部会の開催

部会開催回数：5回

(2) 情報部会の構成

部会の構成員は、部会長、副部会長、情報委員長、情報副委員長、情報新技術専門委員長、情報セキュリティ専門委員長、テクリス専門委員長、ICT 委員長、ICT 副委員長、CIM 技術専門委員長、ICT 普及専門委員長、事務局である。

(3) 委員会の活動等

情報委員会は、情報セキュリティ、情報新技術及びテクリスに関する情報の協会会員への発信と RCCM（建設情報分野）の自主学習教材の作成を担当した。ICT 委員会は、主に BIM/CIM の推進と ICT の活用に関する活動を担った。

両委員会が今年度で開催を予定していた講習会のうち、実習を伴う CIM ハンズオン講習会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止し、GIS 講習会は次年度以降のオンライン開催を目指しトライアルを行った。その他のものはオンラインにより開催し、録画を web 学習システムにより配信した。

a) 情報技術に関する技術的動向及び協会会員の活用・対応状況と課題の把握

テレワークが浸透する中、内外の脅威及びリスクに対するセキュリティ対策の仕組みや事例を取りまとめた。さらに AI 活用に関する技術情報を収集した。

b) 他の部会及び外部機関との連携

国土交通省や JACIC 等が設置した委員会・

WG 等への委員派遣、意見照会への対応・意見具申・情報収集を行った。特に BIM/CIM に関しては、国土交通省による BIM/CIM 推進委員会関連の WG へ参加して、BIM/CIM に関する最新の情報を協会会員へ発信した。また、テクリス専門委員会は、JACIC 主催のコリンズ・テクリス利用者会議への出席に加えて、関連事項についての国交省との意見交換を実施した。

c) 啓発・普及の活動

協会会員に向けての啓発・普及活動として下表に示す各種講習会を企画したが、前述のとおり実習を伴う「CIM ハンズオン講習会」は中止し、「GIS 講習会」はトライアル開催のみとなった。情報セキュリティ講習会と ICT セミナーはインターネットでライブ配信するとともに録画を web 学習システムで配信した。

各委員会・専門委員会における活動の詳細は、個々の報告を参照されたい。

2. 次年度の活動について

ランサムウェアに代表されるサイバー攻撃が頻発し、セキュリティ対策への関心が高まっている。情報部会では、セキュリティ対策に関する勉強会を行い、その内容を講習会等を通じて会員企業に情報提供を行っていく。その他、各種講習会については web 講習会を中心に感染防止と両立する方法での開催を検討する。

また、未来塾対応 WG が中心となって検討を始めている協会としてのデジタル・トランスフォーメーション（DX）推進についても積極的に取り組む予定である。

(情報部会部会長 新屋 浩明)

令和 3 年度の啓発・普及活動一覧

名称	開催期間	開催場所	参加者数等	担当
情報セキュリティ講習会	10月8日	オンライン開催 * Web 学習システムで録画を配信 (CPD 認定対象)	申込み人数：506名 参加者数：前編 418名 後編 402名	情報セキュリティ専門委員会
ICT セミナー	12月8日	オンライン開催 * Web 学習システムで録画を配信 (CPD 認定対象)	申込み人数：460名 参加者数：340名	ICT 普及専門委員会
GIS 講習会	11月4日	オンラインによるトライアル開催	専門委員会参画企業を対象	ICT 普及専門委員会
CIM ハンズオン講習会	今年度は中止	(集合形式の開催が望ましく次年度の開催方式を検討)	(令和元年度は、12回開催 参加者数：375名)	CIM 技術専門委員会